

おもしろ有馬楽

第十回

兆楽亭

令和第一弾いい湯いい味いいトーク

2020年大河ドラマ 「麒麟がくる」を語る

歴史家 田辺 真人さん「明智光秀の時代と兵庫」

講師 旭堂 南海さん「光秀の青春時代」

2020年NHK大河ドラマは「麒麟がくる」。
主人公・明智光秀とはどのような人物だったのか？
兵庫県のヒストリアン・田辺真人と、上方講師・旭堂南海が、
明智光秀の人物像について熱く語ります。
史実と創作の妙をお楽しみ下さい！

- 《参加費》¥8,000 (税込み)
- 《定員》100名様
- 《お食事と入浴》13:00～(ワンドリンク付)

プロフィール

PROFILE

● 田辺 真人 (たなべ まこと)

神戸市生まれ、関西学院大学文学部史学科卒業。
1986年から1991年にかけてニュージャーナリズム教育者、国立マッセイ大学に勤務。關田学園女子大学教授(歴史学・比較文化論)を経て現在は同大学名誉教授・兵庫県史論審査委員・宝塚市大使・川西市生涯学習短大学長。地域史研究などに対して兵庫県文化賞・神戸市文化賞・宝塚市民文化賞・今年第45回放送文化基金賞 などを受賞。
ラジオ関西「田辺真人のまことラジオ」、NHKテレビ「新兵庫史を歩く」などに出演。



● 旭堂 南海 (きょくどう なんかい)

1964年、兵庫県加古川市出身。高校時代は落語研究会に所属。大阪大学文学部で国文学を専攻。大衆芸能に魅せられ、1989年講師師の3代目旭堂南海に入門。97年から翌年にかけて、旭堂一門のお家芸である上方講談「難波戦記」の続き読みを月1回のペースで完遂。97年より自主講演「南海の何回続く会？」を毎月1回上演。関西を中心にテレビ、ラジオにもレギュラー出演中。96年、大阪府芸術劇場奨励新人、98年、咲くやこの花賞受賞。本名は内海浩明。



講演内容 令和元年11月4日(月) PROGRAMME

- 11:00～ ① ミニ・レクチャー／田辺 真人
- ② 講 談／旭堂 南海
- ③ 対 談／田辺 真人・旭堂 南海



二泉十浴金泉・銀泉の宿



〒651-1401 神戸市北区有馬町1654-1
TEL.078-904-0666(代)
FAX.078-904-3306
<http://www.choraku.com/>
info@choraku.com



〒651-1401 神戸市北区有馬町1656-1
TEL.078-904-0622(代)
FAX.078-904-0625
<http://www.arima-shisui.com/>
info@arima-shisui.com

お申し込みは、お電話又はメール(<http://www.choraku.com/>)にてお願い致します。